

# 自律移動支援に係る 場所情報検討専門委員会資料

— 第2回委員会のポイント —

平成18年3月7日  
国土交通省

< 検討事項 >

- ① 場所情報コードの付与方法について
- ② インテリジェント基準点のあり方について
- ③ 場所情報コードとインテリジェント基準点等の連携について

第1回場所情報検討専門委員会（平成17年2月15日開催）

● 下記事項について意見交換を実施

- ・ インテリジェント基準点の、自律移動支援プロジェクトへの活用（案）について
- ・ コード体系について

→ 確認事項

- 場所情報コードとして「ユニークID方式」を採用し、当面の実証実験においては、同方式のひとつであるucodeを試用する。
- 場所情報コード自体に緯度・経度等の位置情報を持たせることについては、その必要性を含め引き続き検討する。
- 実証実験を通じて、「ユニークID方式」の場所コードの有効性、インテリジェント基準点との連携、セキュリティとの関係等々について、知見を蓄積し、さらなる実証実験或いは本格運用に反映させていく。

神戸、愛・地球博、東京、青森で実証実験を実施

第2回場所情報検討専門委員会（平成18年3月7日）

## (1) 報告事項

### ○場所情報コード試行運用の経過報告

- ・平成17年度に行った実証実験(神戸、愛知万博、東京、青森など)を通じて検証した、場所情報コードを「ユニークID」を用いて定義することの有効性等についての報告

## (2) 協議事項

### ①インテリジェント基準点のあり方について

- ・これまでにを行った検討事項の確認、及びインテリジェント基準点の今後のあり方に関する方針

### ②場所情報コードの付与方法について

- ・平成17年度に行った実証実験における検証を踏まえた、場所情報コードの付与方法に関する方針
- ・インテリジェント基準点におけるコード付与方法に関する方針
- ・場所情報コードの発番管理など運用面に関する方針